第四次名張市子ども読書活動推進計画
令和５年度第１回施策進捗状況調書

令和５年１１月

名　　張　　市

名張市教育委員会

目　　次

１．指針１：家庭、保育所（園）・認定こども園及び幼稚園等における読書活動の推進　・・・・・１

２．指針２：小・中学校における読書活動の推進　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

３．指針３：市立図書館における子どもの読書活動の推進　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

第四次名張市子ども読書活動推進計画施策進捗状況調書

指針１：家庭、保育所（園）・認定こども園及び幼稚園等における読書活動の推進

令和5年10月作成

１　絵本の充実と整備

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度（案）	令和7年度
ア　絵本等の整備費の確保を図り、子どもの年齢やそれぞれの発達に応じた絵本と子どもが魅力ある本を手に取って見ることができる環境を充実させます。	・人気の絵本は劣化が激しいので廃棄した絵本と同じ絵本を購入するなど子どもが興味を持っている絵本の充実をしました。 ・玄関先等の絵本コーナーにソファーを置き親子でゆっくりと見られるようにするなど環境の充実に努めました。 ・物語・自然など項目別や色別にしたり、絵本の表紙が見えるように並べたり、行事など興味のある本がすぐ手に取れるようにしました。また、おすすめ絵本を見やすい位置に配置しました。	・引き続き絵本の購入や絵本コーナーの整備等、絵本に親しめる環境整備を進めます。 ・人気の絵本は消耗しやすいので、修理や再購入するなど、繰り返し好きな絵本に親しめるようにします。 ・季節や行事に合った絵本や幅広いジャンルの絵本を整え、子どもがいつでも絵本に触れることができるようにします。	
イ　子どもと本の出合いをより充実させるために、保育所（園）・認定こども園及び幼稚園等は、図書館訪問や移動図書館、団体貸出の活用を推進します。	・図書館訪問や移動図書館、団体貸出などのサービスを利用しながら、季節に合った絵本や幅広いジャンルの絵本・大型絵本を整えることで絵本環境の充実を図りました。	・図書館訪問や移動図書館、団体貸出を活用し、絵本環境の充実を図ります。	

２　読書活動推進のための取組

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度（案）	令和7年度
ア　保育士や保育教諭、幼稚園教諭を対象に、子どもの年齢、成長に適した選書や読み聞かせの効果的な方法等を学ぶ研修を充実させます。	・園内研修の実施や研修会への参加を行い絵本についての理解や、絵本を通して育てたいことを話し合いました。 豊かな言葉や表現の基礎となるように、多くの園で絵本の読み聞かせの時間を毎日継続し、保育カリキュラムに絵本や言葉についての内容を位置付け検討を行いました。	・子どもが良い絵本と出合うために、職員の選書能力や読み聞かせ技術を高め、保育の中で読書習慣の定着を図ります。 ・引き続き、保育カリキュラムに絵本や言葉についての内容を位置付けていきます。 ・絵本やわらべうたなど発達や年齢に適した内容や手法等を学ぶ研修会を実施します。	
イ　保護者と子どもが本を介してコミュニケーションを深めるために、ブックスタート事業を継続するとともに、保護者向けの読書活動に関する講座を開催する等、家庭、保育所（園）・認定こども園及び幼稚園等へ積極的に支援します。	＜ブックスタート＞ ・ブックスタート事業を継続するための予算の確保をし、こども支援センターかがやき：月１～３回、マイ保育ステーション「おひさま」：月１回で実施しました。 ・保護者研修：絵本の内容の人形劇を親子で鑑賞し、お話や絵本を通してコミュニケーションが図れるよう、保護者会と共に計画をしました。 ・保護者向け絵本研修開催や大人向けに絵本の読み聞かせの研修をしました。 なかよし広場での読み聞かせやクラス懇談会での紹介をしました。	・引き続きこども支援センターかがやきとマイ保育ステーション「おひさま」で、ブックスタートを実施します。 ・なかよし広場など未就園の親子対象にわらべ歌や読み聞かせの時間を確保し、絵本との出会いのきっかけを作ります。 ・保護者への啓発に努めます。	

ウ　こども支援センターかがやきやマイ保育ステーションでは、乳幼児期からわらべ歌や読み聞かせ等に親しむ時間を十分確保し、子どもが絵本に出合うきっかけづくりを充実させます。	・わらべ歌遊びで親子ふれあいの機会を設けました。 ・こども支援センターかがやきや、マイ保育ステーションなどでは、音の出る絵本や乗り物、動物など乳児向けの絵本を充実しました。パネルシアターや仕掛けシアターなどの視覚教材を作りお話に親しめるようにしました。 ＜こども支援センターかがやき＞ ・ボランティアによる読み聞かせや手遊び：2か月に1回実施 ＜マイ保育ステーション＞ ・絵本を楽しむ会を毎月１回実施しました。読み聞かせをした絵本や季節や年齢に応じた絵本を用意し、親子で楽しむ時間を設けました。	・未就園の親子対象にわらべ歌や読み聞かせの時間を確保し、絵本との出合いのきっかけ作りに努めます。	
エ　こども支援センターかがやきやマイ保育ステーション、保育所（園）・認定こども園及び幼稚園等でそれぞれの課題を整理しつつ、読み聞かせや読書環境の整備等、ボランティアの効果的な活用を推進します。	・ボランティア読み聞かせやわらべうたを実施しました。	・ボランティアの協力を得ながら子どもの絵本への興味関心を高めていきます。	
オ 「子ども読書の日」の更なる周知を図り、保育所（園）・認定こども園及び幼稚 園等において、子どもが絵本に親しめる環境整備に取り組みます。	・「子ども読書の日」のポスター掲示やに関連した取り組みや読み聞かせを実施すると共に、園だよりやクラスだより、掲示でおすすめ絵本の内容紹介など年間を通して保護者に乳児期からの読書の大切さを伝えました。 ・日常的に絵本に触れる機会を設け、保育の中では毎日読み聞かせを実施しました。 ・ストーリー性のある絵本を表現活動やごっこ遊びにつなげ、イメージの広がりや感性の高まりにつなげました。 ・乳児は保育者の膝に座って1対1でゆったりと絵本をみる時間やわらべ歌遊びを楽しめるようにしました。 ・子どものワクワク・ドキドキにした気持ちを大切にし、年齢に応じたかかわりや環境を整えました。	・「子ども読書の日」に関連した取り組みや読み聞かせ、絵本紹介など年間を通して保護者に乳児期からの読書の大切さを引き続き伝えていきます。	

【数値目標】

成果指標	目標値（令和9年度）	令和5年度	令和6年度	令和7年度
「子ども読書の日」に向けた取組を実施している施設の取組率	17施設			
なかよし広場での読み聞かせ	17施設			

※数値は令和5年9月末現在

第四次名張市子ども読書活動推進計画施策進捗状況調書

指針２：小中学校における読書活動の推進

令和5年10月作成

１　学校図書館の資料の充実

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度（案）	令和7年度
ア　各学校の実情に応じた図書館資料の整備を、蔵書比率を考慮しながら推進します。	・各校の蔵書比率をデータ処理し、蔵書比率の適正化に向け、書籍選定の際に学校司書が情報提供を行っています。分類ごとの蔵書比率に鑑み、蔵書の購入を進めました。 ・子どもが読書への興味関心を高め、読書の幅を広げることができるよう、「おすすめ本の紹介」や「リクエスト制度」等の取組を実施しました。	・各校の蔵書比率をデータ処理し、蔵書比率の適正化に向け、今後も書籍選定の際に学校司書が情報提供を行います。 ・子どもが読書への興味関心を高め、読書の幅を広げることができるよう、各校の好事例を図書館教育担当者会等で交流し、工夫した取組を実施するとともに、図書館資料の整備を進めます。	
イ　ふるさと学習「なばり学」を促進するため、名張の地域教材等、多種多様な形態の資料の収集を推進します。	・ふるさと学習の推進のため、継続的に郷土資料の充実を図りました。	・ふるさと学習の推進のため、継続的に郷土資料の充実を図ります。	
ウ　市立図書館等と協働し、団体貸出等を利用しながら、子どもや学校のニーズに応える図書の整備を推進します。	・市立図書館等と連携・協力を図りながら、学校図書館の資料の充実を図りました。 ・名張市立図書館所蔵の貸し出さなくなった書籍のうち、傷みが少なく再利用が可能なものを「リサイクル本」として希望する学校へ配付をしました。	・市立図書館等と連携、協力を図りながら、学校図書館の充実を図ります。 ・図書館教育担当者会等で、市立図書館が実施している学校への支援内容をきめ細かく周知するとともに、学校での調べ学習や読書活動がしやすいように市立図書館との連携を一層図ります。	

２　人的体制の整備

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度（案）	令和7年度
ア　学校司書を引き続き配置し、更に増員することや学校への巡回回数を増やすことで、各学校の図書館整備と子どもの読書活動推進を支援します。	学校司書が市内19校の小中学校を巡回し、図書館教育担当者と連携し、学校図書館の整備や授業支援等の子どもの読書活動推進の支援を行いました。 ・学校司書は子どもたちが活動する委員会活動の助言や支援を行いました。また、図書館の利用の仕方等のオリエンテーションを行いました。	・引き続き学校司書と図書館教育担当者をはじめとする教職員が連携を密にし、子どもの読書活動を推進し、学校図書館の利用増加を目指します。	
イ　教育センターが各学校の司書教諭等と情報を共有し、協働しながら学校図書館の充実に向けた支援体制を確立します。	・図書館教育担当者会において、教育センターと各学校の司書教諭をはじめとする図書館教育担当者が情報を共有しました。 ・学校図書館活用アドバイザーが各学校を巡回し、図書館教育担当者と面談をし、各学校の取組を把握し、学校図書館教育の活性化に向けて、支援を行いました。	・図書館教育担当者会において、学校図書館充実事業モデル校を中心とした取組について広く周知を図り各校で活用できるようにします。 ・各校の読書活動推進に向けて、教育センターが支援を行います。	
ウ　司書教諭等、学校司書及び学校図書館ボランティアの資質能力の向上を目指し、研修の充実を図ります。	・図書館教育担当者や司書教諭、学校司書、学校図書館ボランティアを対象とした研修講座を実施しました。 ・学校図書館ボランティアが情報交換し、ボランティアの幅を広げることができる交流会の場を設定しました。	・引き続き図書館教育担当者や司書教諭を対象にした研修講座等を開催し、資質向上を図ります。 ・学校図書館ボランティア等を対象とする研修講座を開催し、資質向上を図るとともに、ボランティアの幅を広げることができる場を設定します。	

３ 読書活動推進のための学校の取組

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度（案）	令和7年度
ア 読書活動を各学校の各教科等の指導計画に位置付け、多様な読書活動を推進します。	・全学年で学校図書館を活用した授業が計画的に行われるよう、学校図書館の役割を明記した各学年の年間指導計画についてすべての学校で作成しました。 ・学校図書館を活用した活動充実のために、司書教諭等と学校司書が連携を一層進められるよう、打ち合わせ時間の確保に努めました。 ・各学校の取組を図書館教育担当者会等で交流し、各学校で活用できるようにしました。	・各校の図書館教育担当者をはじめとする教職員が子どもの読書活動の実態を把握、共有し、年間指導計画に基づき、読書活動推進の取組を進めていきます。 ・各学校の取組を図書館教育担当者会等で交流し、各学校で活用できるようにします。また、小中一貫教育の取組の一つとして、中学校ブロックごとに子どもの読書活動を推進します。	
イ コミュニティ・スクールの取組の一つとして、学校図書館ボランティア等と協力し、読み聞かせや環境整備、図書館資料の整備等に取り組み、学校図書館を地域に開放する等、学校図書館の充実を推進します。	・地域づくり組織等と協力した長期休業中の学校図書館の開放や、地域ボランティアによる読み聞かせや掲示物作成、整理修繕などを進めることにより、地域とともに子どもの読書活動を推進しました。	・ボランティアや地域づくり組織等と協力し、学校図書館を地域に開放する等、コミュニティ・スクールの取組の一つとして、子どもの読書活動を推進します。	
ウ 家読（うちどく）を保護者等へ周知し、積極的に推進します。	・各学校が「図書館だより」等の発行により、家読（うちどく）を保護者等へ周知し、積極的に読書活動を推進しました。 ・教育センターから、「としょだより」や「ばりっ子におすすめ ブックリスト」を発行することで、家読（うちどく）を周知し、家庭における読書習慣を推奨しました。	・各学校の「図書だより」や教育センターの「ブックリスト」「としょだより」等の発行により、家庭における読書活動を推進します。	
エ 市立図書館等と協働し、図書館職員による学校訪問等を利用しながら、学校図書館の活性化を推進します。	・市立図書館と教育センターが共催し、ジュニア司書養成講座を実施しました。「ばりっ子におすすめブックリスト」の作成に協力するなど、家庭、地域、学校等で家族や友人に読書の楽しさや大切さを伝える読書活動推進リーダーを育成しました。	・引き続きジュニア司書養成講座を実施し、読書や図書館の魅力を友だち、家族、地域の方に伝える読書のリーダーを育てます。市立図書館や学校図書館でのジュニア司書の活動の場を広げます。	

【数値目標】

成果指標	目標値 〔2027（令和9）年度〕	2023（令和5）年度	2024（令和6）年度	2025（令和7）年度
全国学力・学習状況調査の質問「学校の授業時間以外に、ふだん（月～金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか」において、30分以上と回答する児童生徒の割合。（教科書・参考書、漫画雑誌は除く）	【小学生】 40．3% 【中学生】 30．2%			

※小学生の数値は小学校6年生児童、中学生の数値は中学校3年生生徒（全国・学力学習状況調査実施学年）　※数値は令和5年9月末現在

第四次名張市子ども読書活動推進計画施策進捗状況調書

指針３：市立図書館における子どもの読書活動の推進

令和5年10月作成

１　市立図書館の児童書の充実

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度（案）	令和7年度
ア　保育所（園）・認定こども園及び幼稚園等や、学校図書館への団体貸出に配慮した児童書の収集を行います。	団体貸出に配慮して、学校の図書館担当者と図書館教育担当者会等で情報交換を積極的に行い、必要な児童書の収集を進めました。	団体貸出に関して、学校の図書館担当者と図書館教育担当者会等で情報交換を積極的に行い、必要な児童書の収集を進めます。	
イ　長く読み継がれて傷みが激しくなった児童書を更新します。	ブックキャラバン（現物選書）や寄贈本の受入等も含めて、内容が古くなったり、傷みが激しくなったりした児童書の更新を進めました。児童サービス担当司書等と連携し、計画的な更新を進めました。	蔵書のバランスに配慮しながら、児童サービス担当司書等と連携し、計画的な更新を進めていきます。	
ウ　図書館利用の困難な子どもに対して点字図書や録音図書の郵送サービスの提供の充実や、また、外国語を母語とする子どものための外国語の図書の充実を推進します。	点字図書や録音図書、外国語図書等の選定のため、引き続き情報収集を進め、多様な児童に対応できる資料収集を進めました。	点字図書や録音図書、外国語図書等の選定のため引き続き情報収集を進め、多様な児童に対応できる資料収集を進めます。	
エ　図書館資料として利用できる、電子書籍等の情報収集及び利用できる方策を研究します。	図書館資料として利用できる電子書籍等の情報収集に努めました。（県内及び近隣図書館の導入状況等）	引き続き、図書館資料として利用できる電子書籍等の情報収集に努めます。（県内及び近隣図書館の導入状況等）	

２ 人的体制の整備

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度（案）	令和7年度
ア 児童サービスに関する専門的な知識を修得した、児童サービス担当司書を継続して配置します。	児童サービスに関する専門的な知識を習得した児童サービス担当司書を継続して配置するとともに、全職員及びスタッフのスキルアップを図りました。 児童サービスの向上につながるおはなし会等の行事について、ボランティアと連携して、充実を図りました。	児童サービスに関する専門的な知識を習得した児童サービス担当司書を継続して配置するとともに、全職員及びスタッフのスキルアップを図ります。児童サービスの向上につながるおはなし会等の行事について、ボランティアと連携して、充実を図っていきます。	
イ 職員やボランティアの児童サービスの技術力の向上につながる研修等を、教育センターと協働して実施します。	職員やボランティアの児童サービスへの技術力の向上につながるステップアップを図るための研修会を、図書館と教育センターが連携して3回実施するとともに、関係団体が主催する研修会等の情報提供を行う等、サービスの向上につながる取組を推進しました。	職員やボランティアの児童サービスへの技術力の向上につながるステップアップを図るための研修会を、図書館と教育センターが連携して実施するとともに、関係団体が主催する研修会等の情報提供を行う等、サービスの向上につながる取組を推進します。	
ウ 市立図書館のボランティアや、学校図書館ボランティアのほか、子どもの読書活動に関わるボランティアグループの体制づくりと連携を進めます。	ボランティアに向けた、情報発信やボランティア会議等を通じた組織主体の事業推進を図りました。	ボランティアに向けた、情報発信のためネットワークにより、組織主体の事業推進を図ります。	

３　地域における子どもの読書活動推進のための取組

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度（案）	令和7年度
ア　子どもを対象にしたサービスの内容や催しの在り方を再検討して、子どもが興味を持ち参加したくなる催し物等を開催することで、子どもの読書活動を積極的・計画的に推進します。	保育園、小学校の図書館訪問の受け入れを行いました。 おはなし会等を実施し子どもの読書活動への動機付けを図っています。 子ども読書の日関連行事として、例年開催している拡大版おはなし会を、開催しました。（５月６日、７月２９日開催） 催事に参加いただいたボランティアの意見を広く聴取し、子どもが参加したくなる企画を一層充実させるとともに、図書館訪問から読書活動へつながる仕組み作りを検討しました。	催事に参加いただいたボランティアの意見を広く聴取し、子どもが参加したくなる企画を一層充実させるとともに、図書館訪問から読書活動へつながる仕組み作りを検討していきます。	
イ　児童サービス担当司書が中心となり、いつでも児童書についての質問や読書相談に対応できるようサービス内容の充実を図ります。	児童サービス担当司書が中心となり、いつでも児童書についての質問や読書相談に対応できるようサービス内容の充実を図りました。 ブックスタート事業を実施し、事業の説明や子育て支援情報の提供、読み聞かせを行いました。	児童サービス担当司書が中心となり、いつでも児童書についての質問や読書相談に対応できるようサービス内容の充実を図ります。	
ウ　保育所（園）・認定こども園及び幼稚園等の、団体貸出利用を促進します。	市保育施設への情報提供を積極的に行い、保育所（園）及び幼稚園・認定こども園等の団体貸出については、関係者との連携を密にして、ニーズに合った図書の団体貸出を行いました。	市保育施設への情報提供を積極的に行い、保育所（園）及び認定こども園・幼稚園等の団体貸出については、関係者との連携を密にして、ニーズに合った図書の団体貸出を行います。	

エ　県立高等学校図書館や高等専門学校図書館との連携を深め、相互の図書館の効果的な活用を図ることにより、ヤングアダルトを対象にしたサービスを充実します。	県立高等学校図書館や高等専門学校図書館との連携を深め、相互の図書館の効果的な活用を図ることにより、ヤングアダルトを対象にしたサービスを充実しました。	県立高等学校図書館や高等専門学校図書館との連携を深め、相互の図書館の効果的な活用を図ることにより、ヤングアダルトを対象にしたサービスを充実します。	
オ　子育てを支援する様々な主体と協働して、親子がくつろいで読書を楽しめる環境づくりを進めます。	市保育施設の会議等の機会を活用し、保育所（園）及び幼稚園・認定こども園等からの図書館訪問を積極的に働きかけるとともに、児童書の特集展示の充実を図りました。また、ブックスタート事業を実施しました。 10月から授乳室を設置しました。 また、1階和室を改修し、ブックスタートや赤ちゃんのためのおはなし会に安心して参加できるよう、防護クッション等を設置します。	市保育施設の会議等の機会を活用し、保育所（園）及び認定こども園・幼稚園等からの図書館訪問を積極的に働きかけると共に、ブックスタート事業を継続します。 おむつ交換台の設置を検討します。	

4 市立図書館による学校図書館支援

施策・方針	実績	重点取組事業	
	令和5年度	令和6年度（案）	令和7年度
ア　小中学校の司書教諭等や学校司書及び県立高等学校学校司書との連携を強化し、教職員の社会体験研修を積極的に受け入れる等、学校図書館支援を推進します。	図書館教育担当者や学校司書から、団体貸出に必要な資料を提案いただくとともに、学校図書館支援の機会を通じて、情報収集を行い、必要な図書を収集する等、学校図書館の支援に努めました。教職員の社会体験研修を積極的に受け入れました。	図書館教育担当者や学校司書から、団体貸出に必要な資料を提案いただくと共に、学校図書館支援の機会を通じて、情報収集を行い、必要な図書を収集する等、学校図書館の支援に努めます。	
イ　子どもの施設見学・職場体験を積極的に受け入れ、図書館への興味を深めることにより子どもの読書活動を推進します。	子どもの施設見学（小学校、保育園）や職場体験（中学校、高校）を積極的に受け入れるとともに、子どもが図書館に一層興味を深めてもらえる展示や配架に努めました。	子どもの施設見学や職場体験を積極的に受け入れると共に、子どもが図書館に一層興味を深めてもらえる展示や配架に努めます。	
ウ　学校に出向いての学校図書館支援を継続します。	学校に出向いての学校図書館支援については、以前と同様の支援が困難なため、それ以外の方法について、検討を進め、可能な限り学校の要望を反映するよう努めました。	学校に出向いての学校図書館支援については、以前と同様の支援が困難なため、それ以外の方法について、検討を進め、、可能な限り学校の要望を反映するよう努めます。	
エ　県立図書館が実施する可能な限りの児童書新刊全点収集を活用し、学校図書館支援を推進します。	小中学校の図書館教育担当者会を学校図書館支援の機会をとらえ、団体貸出の広報・利用拡充のための情報提供を推進しました。	小中学校の図書館教育担当者会や学校図書館支援の機会をとらえ、団体貸出の広報・利用拡充のための情報提供を推進しています。	

【数値目標】

成果指標	目標値 （令和4年度）	令和5年度	令和6年度	令和7年度
児童書貸出冊数 （市立図書館と移動図書館との合計）	150，000冊			

※数値は令和5年9月末現在